

2020年6月15日

競技会開催にあたり感染防止のお知らせ

観戦の皆様・エントリーの選手・審査員・役員の方々に主催者からの感染防止の大切なお願いです。

※会場入場の際に、検温・アルコール消毒・マスク着用を義務とさせていただきます。

※状況により大会の中止又は大会等の開催形態の変更もあると思いますので、ご了承下さい。

※スポンサー様・各業者様・プロ選手・アマ選手・観戦の皆様と手を取り合っ
て、この局面を乗り切って行きたいと思っておりますので、御協力をよろしくお願い
致します。

加盟団体・認定教室・選手会・会員各位

(一社) 東部日本ボールルームダンス連盟

競技会再開に向けた感染拡大防止ガイドライン

5月25日から緊急事態宣言が解除されたことに伴い、新型コロナウイルス感染症対策として「新しい生活様式」の定着等を前提として一定の移行期間を設け、イベント開催制限が段階的に緩和されることになりました。

つきましては、5月14日に公益財団法人日本スポーツ協会並びに公益財団法人日本障がい者スポーツ協会が発表した「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」並びに、公益財団法人日本ボールルームダンス連盟が作成した「競技会等のイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を基に、観客、選手、関係者の安全を最優先として「競技会再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を作成致しました。

主催者並びに、加盟団体、出場選手、観客の皆様がこのガイドラインに沿って、競技会再開に向けてご協力頂けますようお願い申し上げます。

また、競技会開催にあたっては、開催可能な場合は、事前に当該都道府県のイベント開催方針を確認し、会場と協議の上で開催いたします。そのため、開催形態、開催規模等が変更される場合もあることを、ご理解頂けますようお願い申し上げます。

競技会開催・実施時の感染防止策リスト（主催者向け）

○全般的な事項

- ・ 感染防止のため主催者が実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をあらかじめ整理し、リスト化したものを適切な場所（競技会会場）に掲示する
- ・ また、ホームページ等での掲示、出場選手への連絡をも選手会と協力して行う
- ・ 各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認する
- ・ 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取り扱いに十分注意しながら、当日参加者に提出求めた書面について、東部事務局にて保管する。
- ・ 競技会後に参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合や、地域の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合の対応方針について、施設の立地する自治体の衛生部局とあらかじめ検討する

○審査員の対応

- ・ 審査員はマスクの着用（希望する審査員はフェイスシールドの着用）
- ・ 体調が良くない場合（例：発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合）は審査をさせない
- ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合も審査をさせない
- ・ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合も審査をさせない
- ・ 審査員同士の間隔をおく
- ・ 競技会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- ・ 熱中症対策もかねて、インターバルにおいて水分補給を施す

○観客への対応

- ・ 競技会の観覧中のマスクの着用を依頼
- ・ 観客者へ住所、連絡先の記入を依頼する（前売り券は選手会へ依頼する）
- ・ 大声での声援等の自粛を依頼
- ・

競技会開催・実施時の感染防止策リスト（出場選手向け）

○出場申込み時の遵守すべき事項

（以下の選手の出場申込みは受け付けない）

- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ・嗅覚や味覚の異常、発熱、咳、咽頭痛などの症状がみられる場合
- ・競技会終了後 14 日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

○競技会当日の出場選手が遵守すべき事項

（以下の選手は自主的に出場を見合わせる。状況によっては、主催者による出場を制限する場合もある）

- ・マスクを持参すること（出場受付時や着替え時、練習時等の競技中以外や会話をする際にはマスクを着用すること）
- ・出場料は予めお釣りのないよう用意すること
- ・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- ・他の出場者、主催者、観戦者との距離を確保すること
- ・競技会中に大きな声で会話、他の選手への応援をしないこと
- ・握手・ハイタッチ・タオルの共有等の禁止
- ・出場時以外の入場口付近での滞在の禁止（次ヒートの選手のための整列を認める）
- ・入場口付近での予選通過選手以外の滞在の禁止
- ・感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- ・競技会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- ・競技会の前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること
- ・飲食については、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにする
- ・食べ残しや飲み切れなかったスポーツドリンク等は会場に捨てないこと